

よもよも 1

豊田中央図書館だより vol.28 2023

ここは、
様々な生き方に出会う場所



石井さんの好きな本
『ヤギ飼いになる』
ヤギ好き編集部 / 編
誠文堂新光社
請求記号 645.4/ヤ* /

石井沙苗さん

大学生の時にヤギに魅了され、全国各地を訪れ多くのヤギ飼いと出会う。大学院ではヤギの研究で国際学会の優秀賞を受賞したこともある。「我が人生に一片の悔い無し!」と、やり切った人生を送ることが目標。

わたしと、図書館

vol.18

あなたにとって豊田中央図書館はどんな場所ですか?
利用者さんに、図書館のお気に入りスポットで話を聞きました

将来は地元の豊田市で
ヤギ牧場をつくりたい!

「母が読書家で、地域の読み聞かせボランティアをしていました。読み聞かせの練習台になったり、中央図書館に母と一緒に紙芝居や絵本を選びにきていました。小さい頃から動物が好きだったので、動物が登場する作品が好きでした。」

動物が好きで大学では畜産について学んでいた沙苗さんが、好きな本として選んだ二冊はヤギの本。

「実はこの本の編集協力として私の名前も掲載されているんです! 私がヤギに夢中になったきっかけは、尊敬するヤギの師匠に出会ったことです。彼女の生き方そのものにとっても影響を受けていて、仕事の上司としても、一人の女性としても目標です! この出会いで私の人生が変わったように、図書館で出会う本で夢が見つかったり、人生が変わることもきつとあると思います。」

ヤギへの情熱だけでなく、女性として、社会人として、夢や目標を語る沙苗さんはパワーにあふれている。「ヤギを通して畜産業界全体を盛り上げたいという気持ちもあります。最終的には地元の豊田でヤギ牧場を開くことが人生の目標の一つです。他にも叶えたい目標があるので、様々なことに挑戦したり、学びを続けていきたいと思います!」



柴田 信之 さん

松平東照宮・宮司、松平地域会議・会長。会社役員を経て神職の資格を取り宮司となる。年間を通じて神事を執り行うほか、各方面からの取材に応じている。写真は初代松平親氏の願文「天下和順 日月清明」の前で撮影。



徳川家康ゆかりの地 豊田市・松平郷を訪ねて

豊田市街から東へ10kmの山村にある松平郷は、徳川家のルーツといわれる、松平氏発祥の地。その歴史的な資料や史跡が多く残されています。徳川300年の礎となった松平の史跡について、松平東照宮の宮司・柴田さんに教えていただきました。



徳川家康と、松平家の始祖・松平親氏を祀る神社。大正初期までは松平家の居住地で、転居後に社殿が造られました。はじめは八幡宮と称した屋敷神でしたが、元和5年（1619年）家康を、昭和40年（1965年）親氏を合祀し、後に松平東照宮となりました。現存する水濤や石垣は、約400年前に9代尚栄が関ヶ原の合戦後に築いたといわれています。

拝殿の天井には、2015年の徳川家康公没後四百年祭の事業で、漆芸家・安藤則義氏により漆絵が施されました。天井の108枚の杉板には、松平東照宮ゆかりの双葉の葵や松平近郊の春夏秋冬の草花、東側には太陽と松平の松、西側には月が描かれています。文化財保存の観点から国産の漆にこだわり、2年の歳月をかけて制作した美しい天井画は、経年変化で今後ますます色彩が際立ち、長い将来にわたり楽しめるそうです。

家康
ゆかりの地
1
国指定文化財
松平東照宮



松平東照宮境内にある「産湯の井戸」は、松平家が代々この水を産湯に用いたといわれ、天文11年（1542年）に岡崎城で家康が生まれた際にも、この水を竹筒に入れ早馬で届けた、といわれています。年に一度、権現祭（家康の命日4月17日の頃行われる春のお祭り）の前夜に扉が開けられ、その年の吉凶を占い、水を汲む「お水取り神事」が執り行われます。

家康
ゆかりの地
2
産湯の井戸



『徳川家康の決断 桶狭間から関ヶ原、 大坂の陣まで 10 の選択』

本多隆成 / 著 中央公論新社
請求記号 289.1/ホノ

弱小大名は、どうやって戦国の世を生き抜いたのか？三方原の合戦、本能寺の変、関ヶ原の合戦、大坂の陣など家康が迫られた10の選択を軸に、天下を制した家康の、波乱の生涯をたどります。



『家康の遺宝展 ～松平から徳川へ～』

豊田市郷土資料館 / 編
豊田市教育委員会
請求記号 A706/トノ

2016年に豊田市美術館で開催された特別展の公式図録。展示された徳川家にまつわる宝51品を写真付きで解説。家康の祖先にゆかりのある地、松平郷をはじめ、三河に残る家康の歴史を辿ります。



『松平氏由緒書』

宇野鎮夫 / 訳
松平親氏公顕彰会
請求記号 A288/ウノ

松平親氏没後600年に際して刊行された、親氏の業績を伝える書。現代訳と原文から成っています。親氏の松平入郷や松平8代のこと、家康の誕生から関ヶ原の合戦や大坂の陣などについて書かれています。



『松平氏とその史跡』

宇野鎮夫 / 文
松平親氏公顕彰会
請求記号 A288/ウノ

松平郷の歴史、史跡を知るのに最適なガイドブック。初代親氏から20代信博まで、松平家の歴史を分かりやすく解説されています。全ページに写真が掲載されており、松平の四季の自然の美しさを感じることができます。

よもよも × 松平と家康
中央図書館3階と5階にて特集展示開催中
オススメ本をピックアップ紹介

松平と家康

2023年1月に放送を開始する大河ドラマの主人公・徳川家康は、永禄9年（1566年）に徳川へ改姓するまで松平姓を名乗っていました。松平家は、7代松平清康（家康の祖父）の頃には三河各地に勢力を広げますが、清康と8代広忠（家康の父）が2代続けて暗殺され衰退。残された9代竹千代（後の家康）は、天下泰平を成し遂げるべく奮闘します。その礎には、戦乱の世を生き抜いた松平家の歴史があったのです。

松平・徳川氏略系図



松平郷のはじまり

室町時代（14世紀）、在原信盛（のぶもり）がこの地にやって来て開拓し、周囲の山に松が多かったことから、外下山郷という名から「松平郷」と改名したといわれています。そして諸国を旅していた僧侶・徳阿弥（とくあみ）が訪れ、信盛の子・信重（のぶしげ）たちの歌会の筆役（書記）を担い、しばらく逗留していました。やがて徳阿弥は環俗し、信重の娘水姫（すいひめ）と結婚して、松平親氏（ちかうじ）と名乗り、松平家の祖となりました。



松平親氏銅像
領内を巡視する親氏の姿

家康
ゆかりの地
3

松平郷館

松平東照宮の境内にある、松平家に關する歴史的な資料を展示公開する資料館です。松平親氏坐像をはじめ、家康から拝領したとされる軍配や軍扇などが展示されています。

入館料 無料 時間 午前10時～午後3時
定休日 水曜日（年末年始は閉館）
住所 豊田市松平町赤原13番地
電話 0565・58・3033



家康
ゆかりの地
4

高月院

国指定文化財

松平氏の菩提寺。貞治6年（1367年）見賞寛立上人が松平郷主在原信重の援護を受けて「寂靜寺」として建立したといわれ、永和3年（1377年）に親氏が本尊阿彌陀仏をはじめ、堂・塔のすべてを寄進して「高月院」と改められました。その後、家康によって寺領100石が与えられ、時の將軍家から厚い保護を受けていました。また現在の山門や本堂は、寛永18年（1641年）に徳川家光によって建てられたといわれています。本堂脇の墓所には初代親氏、2代泰親、4代親忠夫人のお墓があり、非公開ですが、徳川家康（竹千代）によるとされる書「花月一窓」を所蔵しています。



図書館スタッフのわたしの好きな本

『魔法使いは完全犯罪の夢を見るか？』

東川篤哉 / 著
文藝春秋
請求記号 913.6/た' /



ミステリー × ファンタジーが織りなす新しいおもしろさ

この本は、学生時代に本屋で題名のインパクトに惹かれ思わず手に取った一冊です。

ジャンルは一見相容れないと思われるミステリー × ファンタジー。作品に出てくる個性豊かな登場人物たちのコミカルな掛け合いや、事件解決に魔法を利用する奇想天外な発想など、異色な組み合わせがうまくなりながら、物語は進みます。組み合わせる要素が違うと、また違ったおもしろさを楽しめるということを教えてくれた一冊です。



スタッフ 杉本
好きなことは読書

図書館 NEWS

スマホでバーコードを表示して貸出
利用カードの電子化スタート

1月5日（木）午前10時から、スマホなどに利用カードのバーコードを表示して貸出ができますようになります。



- 1 図書館ホームページトップ画面から「マイ図書館」にログイン（ログインするにはパスワードが必要です）
- 2 「マイ図書館」トップメニューから「利用者番号バーコード表示」をタップ

1月の展示

※展示期間の詳細は図書館までお問い合わせください。

3階

整 ～とのう～

よもよも × 松平と家康

【ティーンズ】おしえて!みんなのお仕事

科学道 100 冊 2022

【SDGs】

パートナーシップで目標を達成しよう
(豊田市未来都市推進課連携)

4階

人生会議～もしものときのために～
(豊田市地域包括ケア企画課連携)

【児童】
せかいでよまれているこどものほん

【自動車】
自動車動物園

5階

家康

【映画】レジェンド&バタフライ
(イオンシネマ豊田 KITARA 連携)

介護の仕事
(豊田市介護保険課連携)

インフレと投資(野村證券株式会社連携)

【企画展示】
とよた市民活動センター登録団体の紹介
(とよた市民活動センター主催)

【企画展示】
出張!リユース工房 IN 中央図書館
(豊田市環境部循環型社会推進課主催)

【企画展示】
豊田市小・中・特別支援学校児童生徒
書き初め選抜展(豊田市教育研究会書写部会主催)

出張とよば

北欧

1月の図書館カレンダー

1 日

2 月

年末年始休館 4日(水)まで

3 火

4 水

5 木

6 金

7 土

8 日

9 月

10 火

11 水

12 木

13 金

14 土

15 日

【講座】不安解消!!トラブルにならない終活のススメ

プログラミングロボット「こくり」ワークショップ

16 月 休館日

17 火 読み聞かせレベルアップ講座

18 水 赤ちゃんのための絵本講座(0歳)

19 木 赤ちゃんのための絵本講座(1歳)

20 金 野村證券株式会社共催 新春セミナー

21 土

22 日【映画上映】WE LOVE CINEMA

23 月 休館日

24 火

25 水 読書指導者養成講座

26 木

27 金

28 土

29 日

30 月 休館日

31 火

PICK UP イベント情報



野村證券株式会社共催 新春セミナー

内容 ▶ ①豊かな長生きライフのために「インフレへの備え」
②時間を味方に!コツコツ積み立て分散投資

と き 1月20日(金) ①午後1時30分～3時
②午後6時30分～7時30分

場 所 中央図書館 6階多目的ホール

定 員 ①40人 ②30人 ※各先着

講 師 野村證券株式会社

申込み 1月5日(木) 午前10時から
電話または中央図書館各階総合案内、HPにて受付



手話のおはなし会

内容 ▶ 声と手話による絵本の読み聞かせ会を開催します

と き 2月12日(日) 午後2時30分～3時

場 所 中央図書館 6階多目的ホール

定 員 30人 ※先着

対 象 どなたでも(未就学児は保護者同伴)

申込み 1月5日(木) 午前10時から電話・FAXまたは
中央図書館各階総合案内、HPにて受付



藤嶋昭氏講演会【藤嶋塾】 豊田市で発見!調べて伝える楽しさ

内容 ▶ 光触媒の発見者である藤嶋昭氏に、研究の
きっかけ等についてお話しいただきます

と き 2月5日(日) 午後2時～4時

場 所 豊田市能楽堂(参考館8階)

定 員 150人 ※先着 対 象 中学生以上

講 師 藤嶋 昭 氏(東京理科大学名誉教授)

申込み 1月5日(木) 午前10時から
中央図書館4階総合案内、またはHPにて受付



和装本の愉しみ 図書館に伝わる江戸時代の書物に触れる

内容 ▶ 和装本ならではの味わい、挿絵や装丁の美しさ、
内容を読み解く楽しさを体験する講座です

と き 2月18日(土) 午前10時30分～正午

場 所 中央図書館 6階多目的ホール

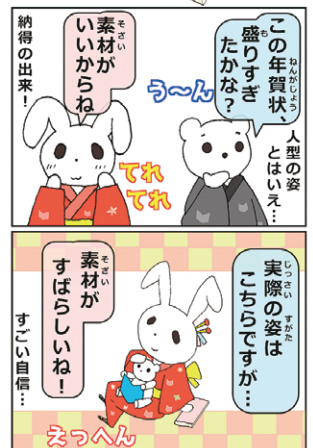
定 員 40人 ※先着 対 象 どなたでも

講 師 明木 茂夫 氏(中京大学国際教養学部教授)

申込み 1月10日(火) 午前10時から
電話または中央図書館各階総合案内、HPにて受付



豊田市中央図書館



よもよも

豊田市中央図書館だより vol.28
2023年1月1日発行

〒471-0025 豊田市西町1-200 豊田参考館内 TEL 0565-32-0717

休館日 日曜日(祝日、夏休み期間は開館)、年末年始(12月28日～1月4日)

特別整理休館日(11月29日～12月2日) 開館時間 午前10時～午後8時

豊田市中央図書館は、指定管理者株式会社図書館流通センター・ホームックス株式会社共同企業体が管理・運営を行なっています。

中央図書館 HP
図書の検索・予約
利用案内はこちら

